

令和7年度

青森県災害廃棄物

仮置場設置・運営訓練

日付：令和7年10月24日(金)

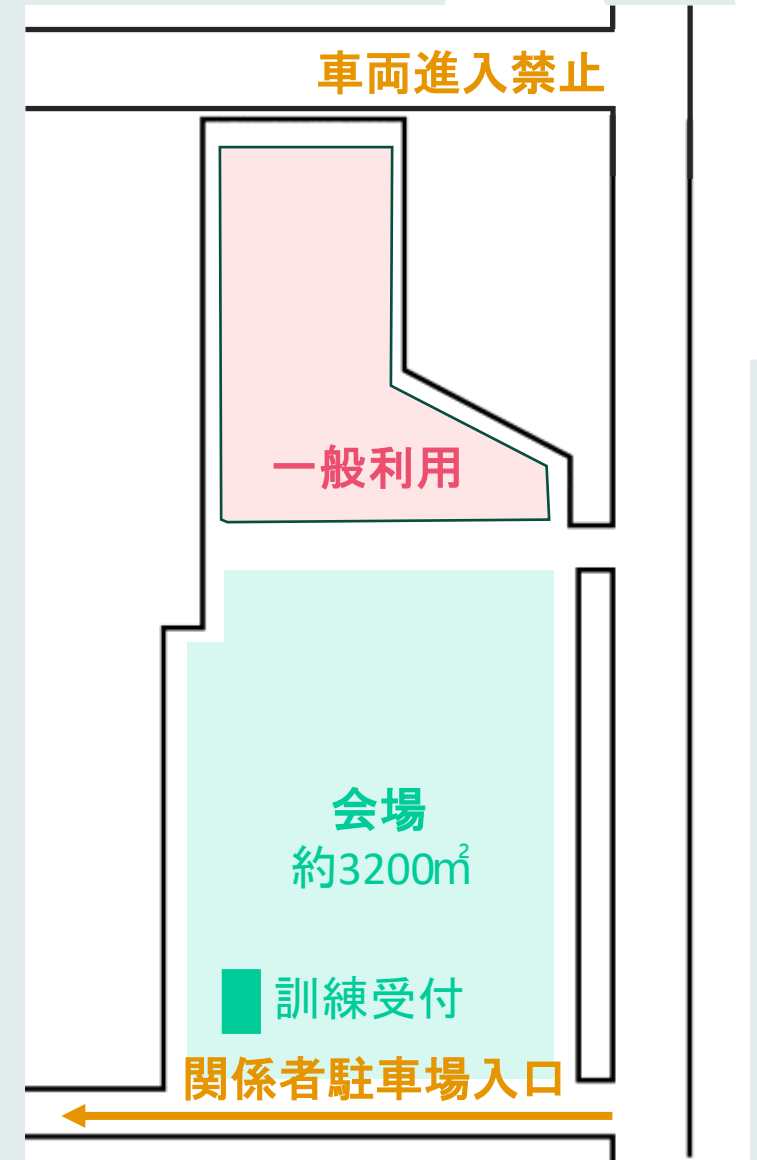
時間：13時から16時まで

場所：黒石市 黒石運動公園



# 訓練会場について（黒石運動公園）

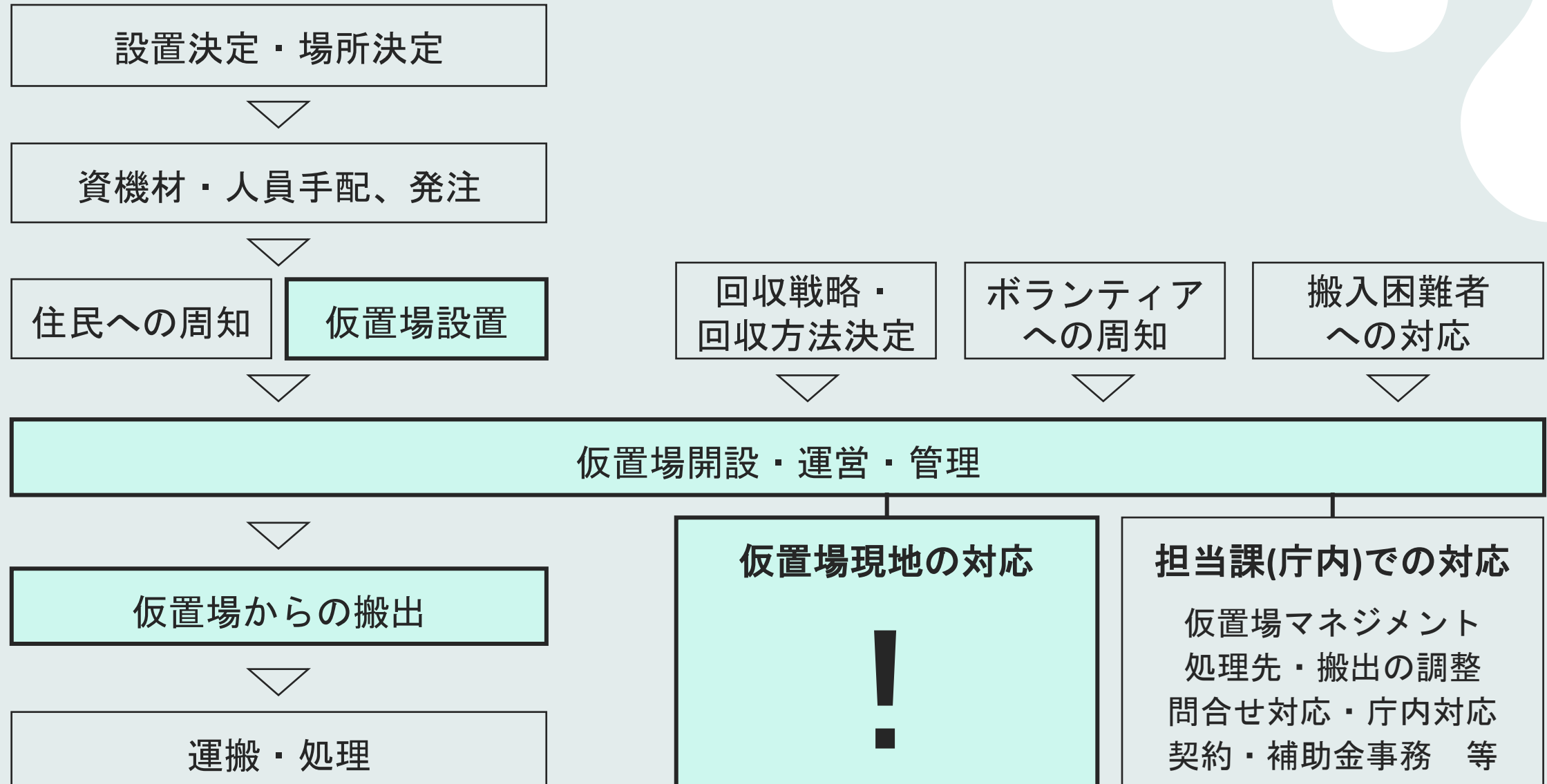
※一般利用者へのご配慮をお願いします。



# 1. スケジュール

時間	内容
13:00~13:10（10分）	開会・オリエンテーション
13:10~13:30（20分）	グループワーク①（レイアウト確認・人員配置検討）
13:30~13:40（10分）	仮置場設置訓練
13:40~13:50（10分）	休憩
13:50~15:10（80分）	災害廃棄物受入訓練
15:10~15:20（10分）	災害廃棄物搬出訓練
15:20~15:40（20分）	グループワーク②（気づき・課題の共有）・全体発表
15:40~15:55（15分）	講評 国立環境研究所 高田光康氏

## 2. 訓練の対象範囲



### 3. 訓練の目標

- (1) 実地での対応の全体像を理解する（イメージを持つ）。
- (2) 仮置場の設置・運営における課題を理解・認識する。
- (3) 自治体間・協定締結団体等との連携を確認する。

## 4. 想定する災害

- ✓ 大雨による「水害」（家屋床上浸水が多数発生）を想定します。
- ✓ 水害時は、地震災害に比べ速やかな仮置場の設置が求められます。



出典：青森県HP「令和4年発生災害の概要」



出典：環境省災害廃棄物対策情報サイト

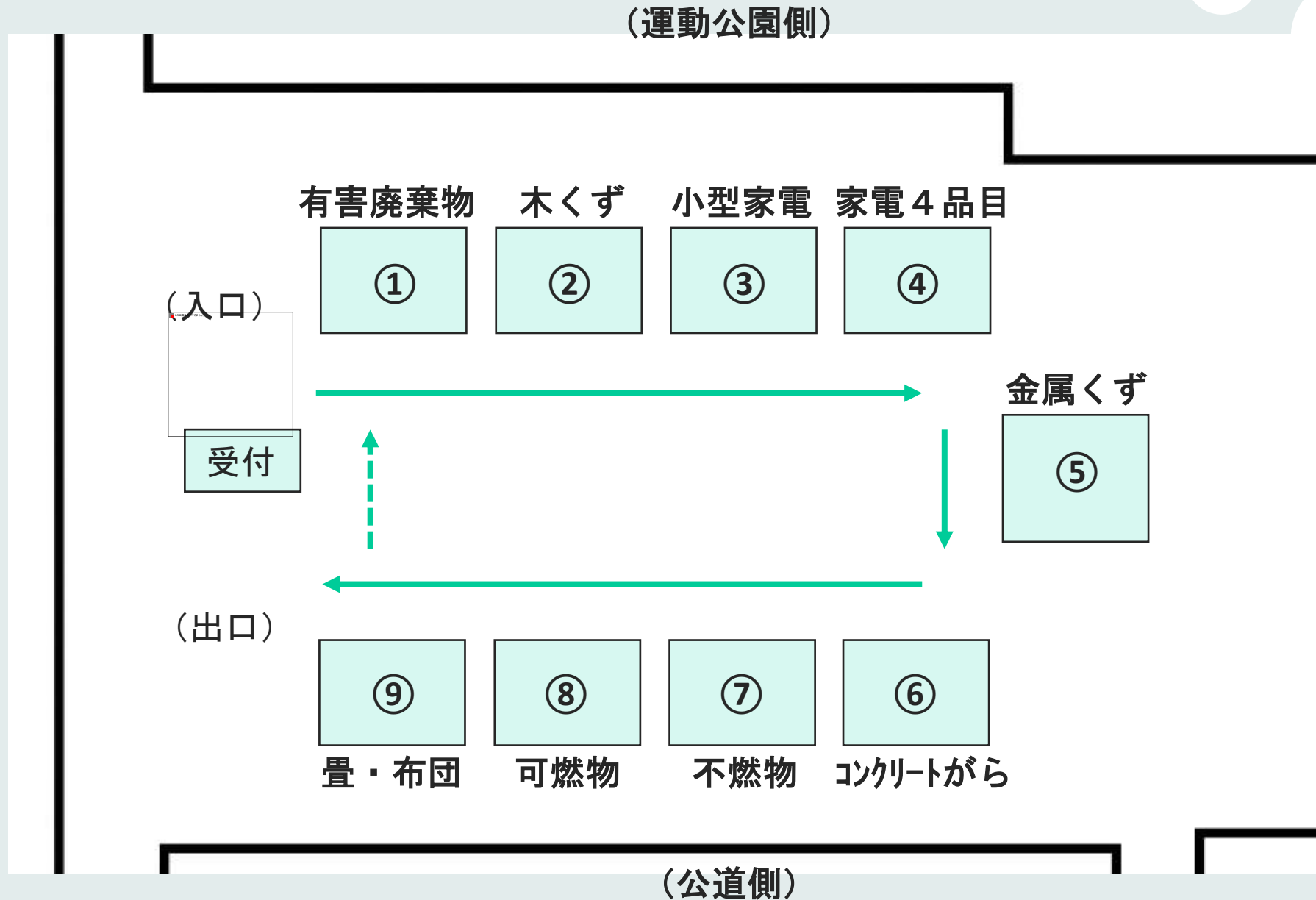
## 5. 仮置場の管理・運営に必要な業務内容

✓ 8月の研修を受講された方は、その内容を思い出してみてください。

### 必要な業務内容（一例）

受入・搬出	受入：人員・資機材確保、住民・ボランティア周知、便乗ごみ対策、渋滞対策 等 搬出：処理先調整、搬出車両・重機確保、搬出時の場内安全確保 等
分別	分別：処理を見据えた分別区分の設定、レイアウト作成、分別徹底（分別補助員等）、住民・ボランティア周知、有害廃棄物等の取扱い 等
安全・環境	安全：場内(搬入者)の安全確保、作業者の安全管理、防火対策、渋滞対策 等 環境：有害廃棄物・廃材(アスベスト)への対応、飛散防止対策、粉塵・騒音対策 等
その他	事業者への支援要請（協定の活用）、事業者との契約、搬入量・搬出量管理（処理先確保・受入調整・仮置場追加）、補助金申請対応（写真・記録の作成・保管） 等

## 6. 訓練で使用するレイアウト



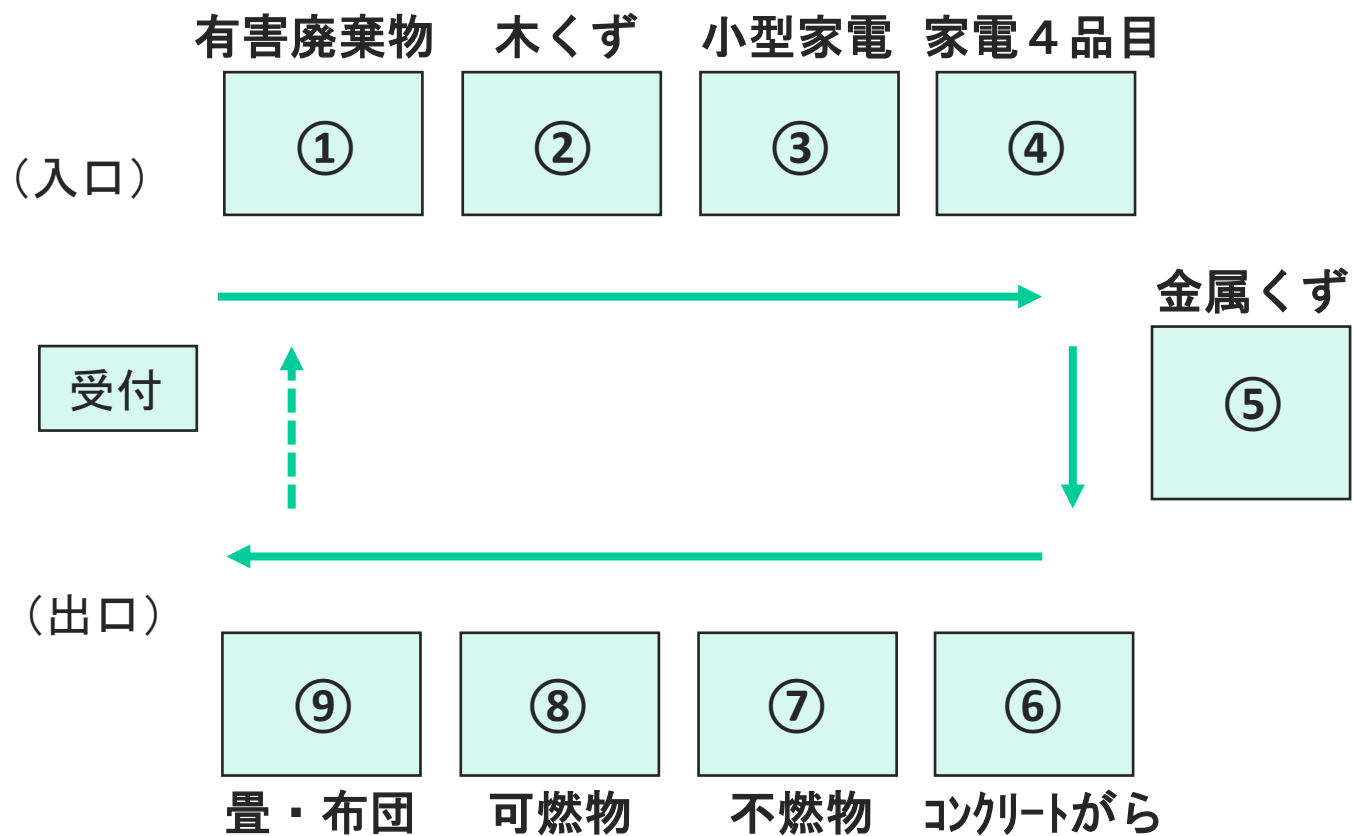
## 7. グループワーク①（20分）

- ✓ 訓練で使用する仮置場レイアウトを確認してください。また、本レイアウトでの受入の流れを確認してください。
  - ✓ 受入訓練実施時の人員配置を決めてください。また、受入時に、各人員が「何に、どのように」対応するかを話し合ってください。
- ※ 話し合いの内容をもとに、グループごとに受入訓練を行います。

## 8. グループワーク① (20分)

(運動公園側)

※受入訓練時の人員配置  
を記入してください。



(公道側)

## 9. (参考) 仮置場の人員配置

人員配置（青森県「令和7年度災害廃棄物処理に係る研修会」（8月26日開催）資料抜粋）

- 現場責任者：仮置場全体の管理（安全管理、空き状況把握、連絡調整等）
- 受付：搬入物の確認（質・量）
- 誘導員：交通整理（出入り口での車両誘導・場内の誘導）
- 補助員：荷下ろしの補助、分別の確認・指導
- 警備員：受入時間外の警備（不法投棄や盗難防止）＜※本訓練では配置不要＞

仮置場での受入及び分別指導（「災害時の一般廃棄物処理に関する初動対応の手引き」抜粋）

- 片付けごみか等を確認して受け入れる。分別されていない場合は、仮置場で分別して荷下ろしするように指導する。
- 補助金申請の資料となる日々の受入台数や搬出量を記録するとともに、適宜写真を撮影する。
- 仮置場が満杯とならないよう、仮置場からの搬出先の調整を始める。特に以下のような搬入量の多い品目は優先して行う。
  - （地震の場合）可燃物、木くず、不燃物、コンクリートガラ、割れたガラスや食器、陶器類等
  - （水害の場合）廃畳、廃家電、木くず、金属くず、がれき交じり土砂等
- 仮置場の管理・運営は早期に民間事業者に委託し、住民対応は職員が対応する。

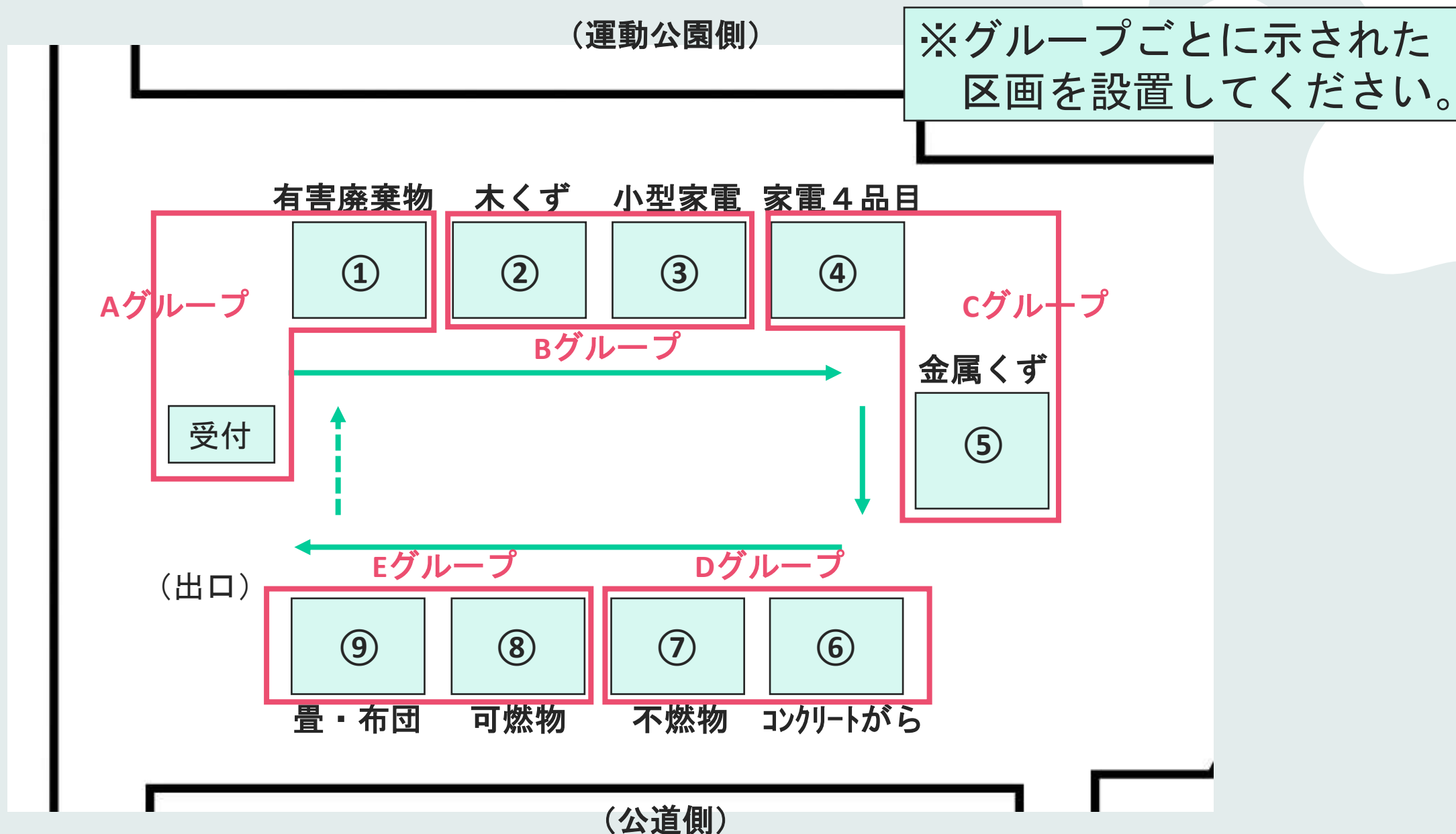
## 10. 仮置場設置訓練

- ✓ レイアウトのとおり、全参加者で仮置場を設置してください。
- ✓ カラーコーン、コーンバー、看板を配置してください。
- ✓ 補助金申請や現状復旧を見越し、現場写真を撮影してください。

設置イメージ



## 11. 仮置場設置訓練



## 12. 仮置場設置訓練

### 設置に関するキーワード 例

- 資機材・重機手配
- レイアウト、分別配置・面積
- 車両導線、車両通行幅確保
- 受付・作業員休憩場所設置
- 環境対策（養生・敷鉄板・囲い等）
- 安全対策（施錠・防火対策等）
- 近隣住民への配慮
- 委託事業者との連携
- 補助金申請に係る写真・記録

Memo

## 13. 災害廃棄物受入訓練

- ✓ グループごとに受入・搬入・見学を、順に5セット行います。
- ✓ 見学時は、実施・見学しての気づき等をメモしてください。

### 訓練の順番

グループ	第1セット (車両①②)	第2セット (車両③④)	第3セット (車両⑤⑥)	第4セット (車両⑦⑧)	第5セット (車両⑨⑩)
A	受入	搬入	見学	見学	見学
B	見学	受入	搬入	見学	見学
C	見学	見学	受入	搬入	見学
D	見学	見学	見学	受入	搬入
E	搬入	見学	見学	見学	受入

## 14. 災害廃棄物受入訓練

実施順	搬入者概要
第1セット	車両①：被災住民。1階が浸水し、家具、家電、生活雑貨のごみが発生。 片付けに手一杯で分別する余裕がなく、とにかく持ってきた。 車両②：持ち込みのごみも少ないので、前の車を追い越したいと受付に迫る住民
第2セット	車両③：被災者の親戚。高齢の母が被災したため片付けの手伝いに来た。 ついでに2階も整理し、不用品も持ってきた。 車両④：長時間待たされて不満を持っている住民
第3セット	車両⑤：隣町から来た災害ボランティア。 被災者に頼まれて持ってきたものの、何を積んでいるか把握していない。 車両⑥：持ち込み不可の生活ごみを持ってきて、受付で引き返さない住民
第4セット	車両⑦：被災住民。1階が浸水。 もらったチラシに掲載されていた分別ルールに従い、分別してきた。 車両⑧：仮置場の場所が遠いと苦情を申し立てる住民
第5セット	車両⑨：美容室を経営。店舗が浸水。浸水した店舗部分のごみももってきた。 また、同じく被災した自宅からもごみを持ってきた。 車両⑩：隣町の被災住民。自宅から近いこちらの仮置場にごみを持ってきた。

# 15. (見学時メモ) 受入・分別

受入・分別	気づき	
	課題と対策	
	平時の準備	

## 16. (見学时メモ) 安全・環境

安全 ・ 環境	気づき	
	課題と 対策	
	平時の 準備	

# 17. 災害廃棄物受入訓練

## 運営に関するキーワード例

- 人員確保
- 受付（受入判断）・搬入記録
- 場内誘導、場内安全確保
- 荷下ろし（補助・分別）
- 住民対応、住民周知
- 便乗ごみ対策、不法投棄対策
- 渋滞対策、環境対策
- 委託事業者との連携、安全管理
- 補助金申請に係る写真・記録

Memo

## 18. 災害廃棄物搬出訓練

- ✓ 敷鉄板の確認、ごみ積込みのデモンストレーションを行います。



敷鉄板使用例



アームロール車

## 19. 災害廃棄物搬出訓練

### 搬出に関するキーワード例

- 搬出記録
- 搬出先を踏まえた分別の実施
- 効率的な搬出の実施（品目・量）
- 場内安全確保（搬出時間等）
- 環境対策（重機・大型車両）
- 委託事業者との連携
- 補助金申請に係る写真・記録

Memo

## 20. グループワーク②（話し合い10分、発表10分）

✓ グループで、以下について、訓練の振り返りをお願いします。

（１）仮置場の実地での対応に関する気づき

（２）課題として感じたこと、対策として考えたこと

（３）平時から対応・準備できること

※ 話し合いの後、各グループから内容を発表いただきます。

## 21. グループワーク②（話し合い10分、発表10分）

Memo

## 22. 講評

Memo